



市町村における住民の転入・転出理由に関するアンケート調査結果について

茨城県企画部統計課人口・労働グループ

茨城県内の市町村における住民の転入及び転出の理由を把握し、県及び市町村が実施する各種行政施策の基礎資料を得ることを目的として「市町村における住民の転入・転出理由に関するアンケート調査」を実施しました。調査の概要及び調査結果の概要は以下のとおりです。

1 調査の概要

- (1) 調査期間 平成25年9月1日～9月30日
- (2) 調査実施市町村 県内40市町村（調査に協力可能とした市町村）
- (3) 調査対象者 調査実施市町村で転入届・転出届を提出した人
- (4) 回答者数 5,941人（調査実施市町村の転入・転出者数15,181人の39.1%）
- (5) 調査の位置付け 茨城県統計条例第12条に基づく県一般統計調査

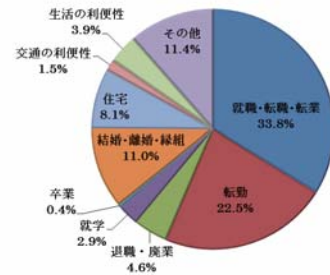
2 調査結果の概要

移動理由別の割合

(1) 県外からの転入

「就職・転職・転業」や「転勤」といった就業関係の割合が高い

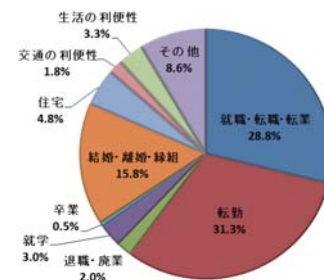
- ・割合の高い順（以下同じ。）
- 1位「就職・転職・転業」（33.8%）
- 2位「転勤」（22.5%）
- 3位「結婚・離婚・縁組」（11.0%）



(2) 県外への転出

県外転入と同じく就業関係の割合が高い

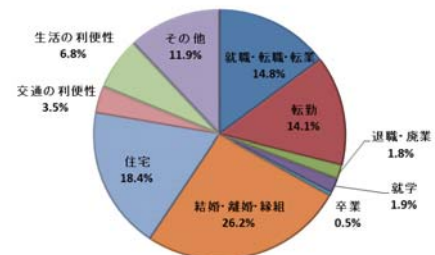
- 1位「転勤」（31.3%）
- 2位「就職・転職・転業」（28.8%）
- 3位「結婚・離婚・縁組」（15.8%）



(3) 県内での移動（県内での転入・転出）

「結婚・離婚・縁組」や「住宅」の割合が高い

- 1位「結婚・離婚・縁組」（26.2%）
- 2位「住宅」（18.4%）
- 3位「就職・転職・転業」（14.8%）



◆詳細は茨城県統計課ホームページ

「市町村における住民の転入・転出理由に関するアンケート調査」の結果について（結果の概要）をご覧ください。<http://www.pref.ibaraki.jp/tokei/betu/jinko/idoriyu/riyu25/kekka.html>